

オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究  
Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-  
COSSA)

神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科学分野  
研究責任者：田中 秀和

版数：2.0 版  
作成日：2020 年 5 月 1 日

この臨床研究に参加するかどうかは、あなたご自身で決めていただくことであり、あなたの自由です。また、研究に参加した後でも、いつでも自由にとり止めることができます。なお、参加を断ったために気まずくなったり、治療が受けられなくなるなどの不利益を受けることはありません。

内容についてわからないこと、聞きたいことなどがありましたら、研究を担当するスタッフに遠慮なくご質問ください。

## 1.はじめに

神戸大学は最新の医療を提供できるよう常に努力しております。また、より優れた診断法や治療法の研究開発など、多種多様な医学研究を行っております。このような研究のためには皆様のご協力をいただき、血液などの検体や診療情報などを使わせていただくことが必要な場合があります。この文書はこうした研究に関する説明文です。本研究について詳しく説明しておりますので、内容を十分に理解されたうえで、参加するかどうかご自身の意思でお決めください。また、ご不明の点などがありましたら遠慮なくご質問ください。

なお、この研究では心アミロイドーシス患者さんが対象となるため、ご家族など代諾者の方にもご説明し、同意をいただくこととなりますので、ご理解ご協力をお願いします。

なお、この研究を行うにあたっては、神戸大学の医学倫理委員会で審査を受け、神戸大学大学院医学研究科長の許可を得ております。医学倫理委員会の手順書、委員名簿、委員会の議事録要旨等の情報を以下のホームページ上で公開しておりますのでご参照ください。

- 名称：神戸大学大学院医学研究科等 医学倫理委員会
- 設置者：神戸大学大学院医学研究科 研究科長
- 所在地：兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-1
- ホームページアドレス：<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/ctrc/>

## 2.この研究の目的

### 難病研究における最近の動向

難病の原因究明や治療法確立の推進には、患者さんの症状や検査結果などの「臨床情報」や血液や尿などの「生体試料」、さらにはその解析データを効率的に収集し、医学研究へ応用していく取り組みが必要です。しかし、難病は患者数が少なく、また患者さんの同定やその情報収集は極めて困難であることから、研究に必要な臨床情報や生体試料を収集するまでには大変な時間と費用がかかり、診断法や治療法に関する研究が進まないことが問題となっています。

この課題を克服する方法として、**あらかじめ多数の患者さんに臨床情報や生体試料をご提供いただき、それを保管しておくこと**（バンク、コレクション、レポジトリなどの名称で呼ばれることもあります）により、研究が計画された際、ただちに必要な臨床情報や生体試料を用いた研究を開始できるようにする取り組みがあり、医学研究において必須と考えられています。海外では、難病患者さんの臨床情報を集約し、疾患原因の特定や治療法の開発に役立てようという動きがあり、イギリスやアメリカでは実際に研究成果も出始めています。しかしながら、それぞれの疾患には日本人特有の**要素（遺伝要因、環境要因など）**が多くあることから、日本人の患者さんの臨床情報と生体試料を収集することが重要です。

日本国内でも、難病研究に関心が寄せられつつあり、平成 27 年 1 月に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」では、難病患者さんに対する医療助成、データの収集、調査及び研究の推進等が制度化されました。平成 27 年 1 月、平成 29 年 4 月と相次いで指定難病が追加され、平成 29 年 9 月現在の指定難病は 330 疾病となっています。このように国内外で難病患者さんの情報を集約し研究に役立てる動きが活発化しています。

## 全身性アミロイドーシスの疫学

わが国におけるアミロイドーシスの有病率は 100 万人当たり約 14 人と推定されています。また、アミロイドーシスの発症率は 100 万人当たり約 2.7 人と推定されています。アミロイドーシスの発症率は、欧米の数値とおおよそ類似しています。

平成 26 年から 28 年にかけて「アミロイドーシスに関する調査研究」班で実施された全国疫学調査（アンケート調査）の結果では、国内の AL（原発型）アミロイドーシス患者数は推定約 3100 人、AA（続発性）アミロイドーシス患者数は推定約 1100 人、変異型 ATTR（遺伝性）アミロイドーシス患者数は推定約 600 人、野生型（遺伝性）ATTR アミロイドーシス患者数は推定約 300 人、透析関連アミロイドーシス患者数は推定約 3900 人でした。全身性アミロイドーシスは、患者数が少なく、さまざまな医療機関に患者さんが点在するため、全身性アミロイドーシスの情報が 1 つに集約できていないことが病態の解明や治療研究の進展を遅らせる原因となっています。

### 【目的】

オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究は、より多くの全身性アミロイドーシス患者さんの経過や診療内容などのデータを中心に収集し、持続的・長期的に評価項目の検討を行い、全身性アミロイドーシスの病態・治療法の解明に結び付けていくことを主な目的としています。

なお、2019 年 3 月にトランスサイレチン型心アミロイドーシスの治療薬としてピンダケル<sup>®</sup>の適応追加が承認されました。オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究の一部として、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するピンダケル<sup>®</sup>処方患者さんのコホート研究を日本循環器学会と共に実施します。

### 【意義】

難病に指定された全身性アミロイドーシスと診断された患者さんの情報を「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究」に登録することで、将来的に次のことが実現する可能性があります。

#### 1) 難病の研究の進展・迅速化

より多くの同一または似た症状をもつ患者さんの臨床情報を収集し、医療従事者や研究者が共有することで、これまで分からなかった疾患の原因や症状の理解が進み、それが新しい治療法や薬の開発、今後の症状の予測につながる可能性があります。

#### 2) 日本人に合った医療の提供

全身性アミロイドーシスに関わる日本人特有の要素を解明するためには国レベルでの日本人データの収集システムが必要です。この研究では日本人データを幅広く収集し、医療従事者や研究者と共有します。海外データとの比較により、日本人に合った医療の提供につながる可能性があります。

#### 3) 臨床試験・治験に参加する機会が増加する可能性

現在、世界中で全身性アミロイドーシスやその人の体質に合った治療法の研究が進んでいます。この研究に登録することで、あなたに合った治療法開発に関わる機会が増える可能性があります。

#### 4) 疾患の最新情報の入手

オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究は、全身性アミロイドーシスの専門家集団により行われます。全身性アミロイドーシスに関する最新情報が国内

外から集まりますので、この研究に参加することで、医療機関などから全身性アミロイドーシスに関する最新情報を受取りやすくなる可能性があります。また、他の患者さんとおつながる機会が増えるかもしれません。

#### 5) より詳細なフォローによる健康管理

1 年ごとに、担当医師もしくは研究事務局の担当者があなたの健康状態を伺ったり、採血や診察のため医療機関を受診していただくことになります。そのため、この研究に参加していただくことは、あなたの健康状態をより詳細にフォローし管理することにつながります。

### 3.あなたに研究参加をお願いする理由

あなたはトランスサイレチン型心アミロイドーシスと診断されたために、本研究への参加をお願いしております。

オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究は、全身性アミロイドーシスと診断を受けた方が対象となります。なお、担当医師または研究事務局がこの研究への参加が不適当と判断した場合は参加できないことがあります。

### 4.この臨床研究の方法（治療内容）や期間について

あなたから全身性アミロイドーシスに関する臨床情報を定期的にお伺いし、登録させていただきます。

担当医師より同意説明を受け、研究に参加する場合には、担当医師が登録票（医師記入）や調査票（医師記入）を記入の上、研究事務局へ送付いたします。

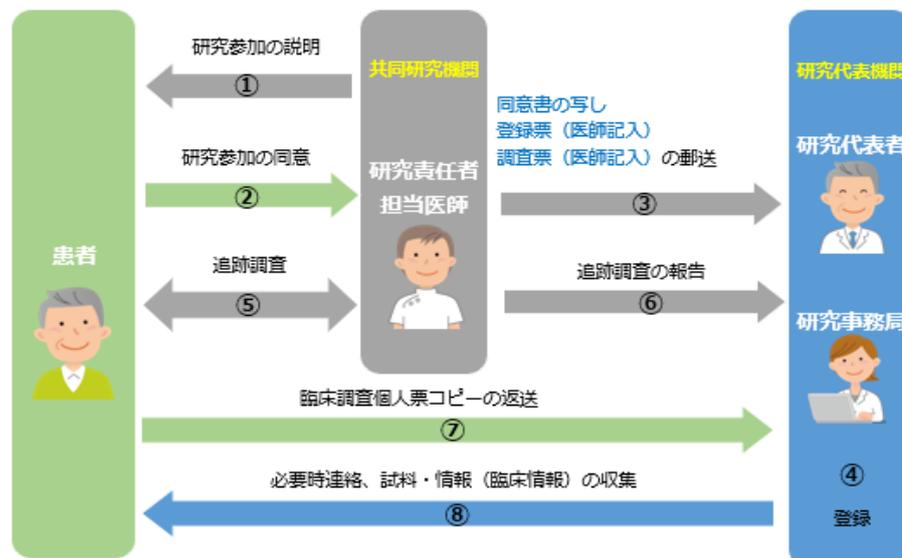
研究事務局より同意説明を受け、研究に参加する場合には、研究事務局より郵送された調査票（医師記入）を通院する医療機関の担当医師に記載いただき、あなたから研究事務局へ送付いただくことがあります。また、その他の郵送された資料についても必要事項を記載いただき、研究事務局へ送付いただきます。

いずれの場合にも、難病申請時に提出する「臨床調査個人票」のコピーを研究事務局に送付いただきます。

また、必要な情報を提供いただくため、研究事務局の担当者が直接聞き取り調査もしくは、研究事務局より郵送されました「調査票（患者さん記入）」に必要事項を記載の上、研究事務局に返送をお願いすることもあります（郵送にかかる費用は研究事務局が負担いたします）。

なお、患者さんの個人情報（名前、住所、電話番号等）が外部に出ることはありません。

## 【研究フロー】



※調査票（医師記入）は任意です

## 【参加方法】

- 同意書への署名をもって参加の意思を表明したと判断させていただきます  
この同意説明文書を用いて、あなたの臨床情報を登録する際に知っておいていただきたいこと、考えておいていただきたいことを説明いたします。あなたが説明をよく理解でき、臨床情報の提供に同意する場合には、「同意書」に署名をお願いいたします。**あなたの自由意思で決めていただくことが、とても重要です。**ご家族のご意見も大切ですが、あなた自身の気持ちを一番大切にしてください。ただし、同意書に署名いただいた場合でも、提供したくないと感じた場合は臨床情報をご提供いただかなくてかまいません（「12 同意撤回の方法」をご参照ください）。
- 研究の参加に必要な書類を提出いただきます  
研究担当医師より提供されました、この研究に参加するために必要な書類（「同意書」）に必要な事項を記載いただき、担当医師へお渡しください。また、担当医師より「臨床調査個人票のコピー」を受け取り、研究事務局に返送をお願いいたします（郵送にかかる費用は研究事務局が負担いたします）。  
※ 可能な場合は、通院する医療機関の担当医師が記入した「調査票（担当医師記入）」の入手をお願いしております。担当医師にこの研究への参加の意向を伝え、「調査票（担当医師記入）」への記入について依頼してください（必須ではありません）。

## 1 登録内容

- 担当医師があなたの臨床情報を責任もって研究事務局に報告します  
倫理委員会で認められた担当医師が、以下に示す項目を研究事務局に報告し、研究事務局の担当者が、提供いただいた臨床情報をセキュリティが十分に確保されたサーバー（あなたのデータを保管する場所）に登録します。

氏名、連絡先、生年月日、性別、出生情報、診断名、指定難病患者の認定の有無、発症年月、診断年月、診療医療機関名、診療科、EQ-5D-5L、KCCQ-OS、家族歴、主たる症状の臓器部位、出身地、アミロイドーシス診療センターやサポートセンターへの相談の有無、検査所見、治療内容、転帰、入院頻度

- **研究事務局の担当者があなたの臨床情報を登録します**

許可された研究事務局の担当者が、以下に示す項目を、あなたに直接お電話でお伺いし、提供いただいた臨床情報をセキュリティが十分に確保されたサーバー（あなたのデータを保管する場所）に登録します。

氏名、連絡先、生年月日、性別、出生情報、診断名、指定難病患者の認定の有無、発症年月、診断年月、診療医療機関名、診療科、EQ-5D-5L、KCCQ-OS、家族歴、主たる症状の臓器部位、出身地、アミロイドーシス診療センターやサポートセンターへの相談の有無、検査所見、臨床調査個人票のコピー、治療内容、転帰、入院頻度

- **将来のあなたの臨床情報も登録します**

あなたの臨床情報を、**正確に定期的に過不足なく登録することが**、質の高い研究につながります。そのため、あなたの将来の臨床情報も **1 年ごとに継続して登録して参りたい**と考えています。将来のあなたの臨床情報の登録についても、神戸大学大学院医学研究科等 医学倫理委員会で審査され、研究機関の長の許可を得た医師が責任をもって研究事務局へ報告いたします。また、将来のあなたの臨床情報の登録について、研究事務局が郵送にて直接確認する場合や研究事務局より定期的に聞き取り調査のご案内がありますので、ご協力をお願いいたします。

また、この研究を継続するのが困難と判断された場合など、あなたの研究への参加を中止または休止することがあります。

- **この研究の実施期間は原則、永年です**

この研究全体の実施期間は、研究機関の長による許可を受けた日から原則、永年です。5 年ごとに研究計画の見直しを行い、研究継続の妥当性について審査します。なお、この研究が倫理的・科学的に適正でないという情報が得られた場合や、倫理審査委員会の判断で研究を中止すべきと判断された場合は、研究代表者がこの研究全体の中止を検討し、研究機関の長が研究を中止することがあります。

## 2 個人情報の保護

研究に役立てる際に研究者に提供する臨床情報には、氏名、電話番号など個人を特定し得る情報を含めません。データの保存と同時に代わりに**新しく符号（この符号を、被登録者 ID と呼びます）**をつけます。あなたに提供いただいた、直接個人を特定し得る情報以外の情報は、この ID により、同一の人から提供されたということは分かりますが、万が一あなたの被登録者 ID が外部に出てしまったとしても、その情報があなたのものであると特定することは不可能です。

氏名、電話番号など個人を特定し得る情報は、保存と同時に暗号化され、さらに複数の保存場所に分散して保存されます。このため万が一機器が持ち出されたり、サーバーへの外部からの侵入があったりしたとしても、あなたを特定することができる情報を抜き出すことはできません。

また、あなたがすでに登録されていないかの確認作業として、氏名などの情報を難病プラットフォーム（※「3.1 の 2）難病プラットフォームとの共有」を参照）の個人情報管理システムに集約し、照合を行いますが、この作業により、あなたの氏名などが外部に出ることは一切ありません。



### 3 臨床情報の利用

#### 3.1 研究のための利用

##### 1) 他の研究機関との共有

あなたの臨床情報は、海外を含んだ他の研究機関（以降、二次利用機関といいます）と共有されることがあります。あなたの臨床情報を二次利用機関へ共有する際は、共有先の研究計画が科学的・倫理的に妥当な内容か、あなたに不利益がないか、医学研究に関する倫理指針を遵守した内容であるかについて、この研究の運営委員会で審査し、そこで認められた二次利用機関のみが、あなたの臨床情報を共有することができます。二次利用機関は、承認された範囲を超えてあなたの臨床情報を利用することは禁じられています。

##### 2) 難病プラットフォームとの共有

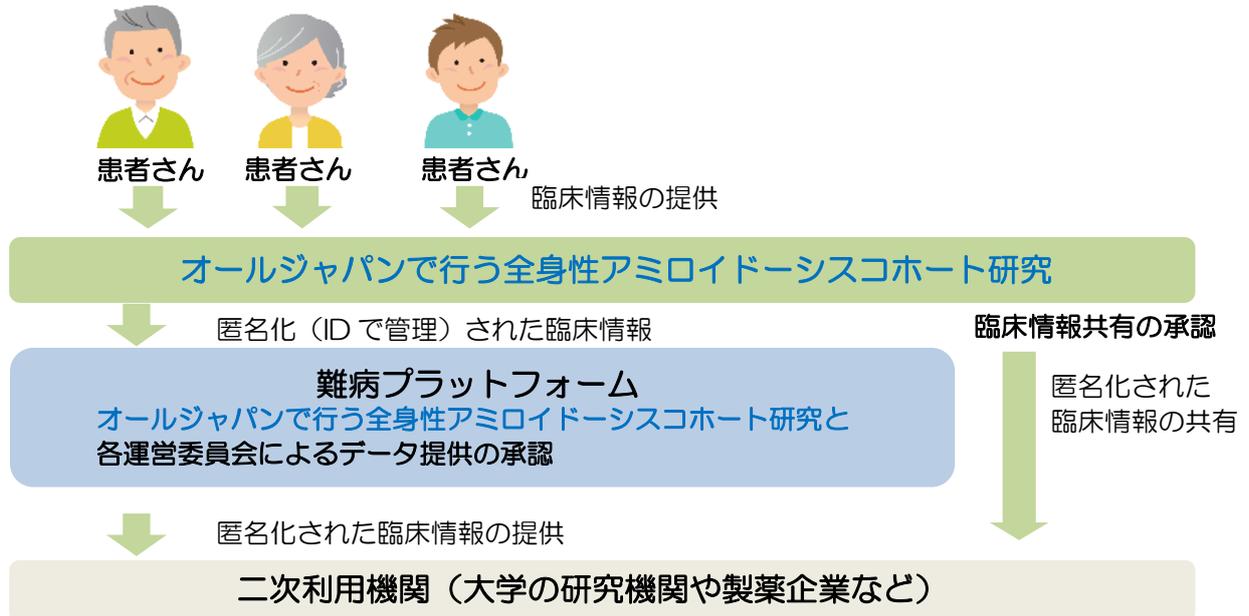
難病プラットフォームは、各難病の研究に必要な支援を行う日本医療研究開発機構（AMED）の研究事業で、それらの研究で得られた臨床情報や生体試料から得られた情報を集約・蓄積して半永久的に保存します。

また、この研究も難病プラットフォームと連携していて、IDで管理されたあなたの臨床情報は、最終的に他の難病レジストリ研究の患者さんの情報とともに、難病プラットフォームに共有されます。

またさらに、あなたの臨床情報は、難病プラットフォーム以外の研究機関に提供されることがあります。あなたの臨床情報を二次利用機関へ提供する際は、提供先の研究計画が科学的・倫理的に妥当な内容か、あなたに不利益がないか、医学研究に関する倫理指針を遵守した内容であるかについて、難病プラットフォームの運営委員会で審査し、そこで認められた二次利用機関のみが、あなたの臨床情報を無償/有償利用することができます。二次利用機関は、承認された範囲を超えてあなたの臨床情報を利用することは禁じられています。

上記の1)と2)において、もし、研究を進める上でさらに詳細なあなたの情報が必要となった場合は、研究事務局を通じてあなたに連絡することがあるかもしれません。ただし、二次利用機関があなたに直接連絡したり、あなたを特定できる情報を取得することはありません。

## 【臨床情報の利用の流れ】



なお、この研究への参加に同意いただきますと、難病プラットフォームや二次利用機関への臨床情報の共有や提供についても同意いただいたこととなりますので、あらかじめご了承ください。

### 3.2 公開データベース登録の可能性

将来的に、あなたの情報であることを完全に分からなくした情報を公開データベース※に登録することを考えています。できる限り多くの患者さんのデータを国内外で共有し、比較することにより、難病研究が進むと期待しているからです。

※公開データベース：多くの研究者が情報を共有するために、患者さんの臨床情報を集約したものです。このデータベースから個人を特定されることはありません。

### 3.3 学術発表

この研究により得られた結果を、国内外の学会や学術雑誌及びデータベース上で、発表させていただく場合がありますが、あなたの情報であることが特定されない形で発表します。

### 3.4 研究に関する情報公開と通知

あなたの臨床情報がどのように利用されているかの概要（課題名、研究期間、研究責任者の所属・氏名など）は、アミロイドーシスに関する調査研究班のホームページ（<http://amyloidosis-research-committee.jp/>）に掲載します。その他、公開する情報には、問い合わせ先、同意撤回書などを含みます。なお、「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究」の実施計画（概要）や研究結果は、公開されている臨床研究登録データベース（UMIN-CTR）でも閲覧可能です。

### 3.5 知的財産権の帰属

あなたに提供していただいた臨床情報を用いて研究を行った結果、特許権や経済的利益などが生じる可能性があります。その権利は国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究者などに属します。

## 5.この研究の参加予定者数

この研究全体の実施期間が、研究機関の長による許可を受けた日から原則永年であるため、定まった参加予定者数はありません。

## 6.この研究が終了した後の対応について

研究が終了した後の治療は、研究参加中と同様に通常で行われている治療法の中で最も良いと思われる治療を行います。

## 7.期待される効果について

この研究にご参加いただいても、あなた自身へは直接の利益はありませんが、研究の成果により、将来的に治療方法が改善し、利益を受ける可能性があります。また、同じ病気の患者さんに貢献できる可能性があります。

## 8.予想される副作用と危険性について

この研究では、あなたのカルテから診療情報（データ）を前向きに収集させていただくのみですので、この研究にご協力いただくことで、あなたに負担並びにリスクが生じることはありません。また、この研究にご参加いただくことで増える検査は無く、治療方針にも影響はありません。

## 9.この研究中に、あなたの健康に被害が生じた場合について

この研究は、これまでの報告に基づいて科学的に計画され、慎重に行われます。もしこの研究の期間中あるいは終了後にあなたに副作用などの健康被害が生じた場合には、医師が適切な診察と治療を行います。この研究は既に市販されているお薬をその適応内で使用して行いますので、そのお薬による健康被害の治療も通常の治療と同様にあなたの健康保険を用いて行います。

## 10.遺伝子解析などの情報の開示と期待される利益および予想される不利益について

この研究により、あなたの健康や子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な情報が得られる可能性はないと考えています。

## 11.この研究に関わる費用や謝礼について

この研究に必要な費用は、すでに厚生労働省より認められた治療薬、検査を組み合わせることで通常の保険診療内で行われます。このため、研究に参加することであなたの負担が増えることはなく、**通常の医療保険制度に沿った診療費の支払いとなります。**この研究に参加することによって、謝礼や交通費の支給もありません。

## 12.この他の治療について

この研究は観察研究なのでこの研究に参加される、参加されない、ことで治療が変更されることはございません。あなたがこの研究に参加されない場合でも、現行の治療を継続いたします。

## 13.同意しない場合でも不利益は受けないこと

### 【参加したとき】

- ・ あなた、あなたのご家族、全身性アミロイドーシスの患者さん、似た症状をもつ他の

疾患の患者さんの診断や治療に役立つ可能性があります。

- ・ 全身性アミロイドーシスの研究のスピードを加速させる可能性があります。
- ・ 全身性アミロイドーシスに関する最新情報を受取りやすくなる可能性があります。
- ・ 「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究」に登録することで、臨床試験・治験への参加が優遇されたり、保証されたりすることはありませんが、臨床試験・治験に参加する機会が増える可能性があります。
- ・ 「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究」への登録のために、過去の病歴や症状を質問され、つらい経験を思い出し、気分を害することがあるかもしれません。
- ・ 登録情報は匿名化されているため、万が一、登録情報を管理している情報機器が持ち出される等の場合、登録情報が外部に出てしまっても、氏名などの個人を特定できる情報が漏洩することはありません。
- ・ あなたから提供いただいた情報を用いてあなたに有益な結果が得られた場合、あなたまたはあなたのご家族にその結果を知らせたいかどうかを、あなたが選択することができます。
- ・ 「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究」にあなたの臨床情報を提供いただいても謝礼はございません。
- ・ 登録時の資料請求や情報提供時の電話代・書類送付などの郵便料金は研究事務局が負担いたします。

#### 【参加しなかったとき】

- ・ 医師（担当医師を含む）やあなたの通院する医療機関との関係が変わったり、あなたが不利益をこうむることはありません。
- ・ あなたの治療方針が変わることはありません。

## 14.同意後の撤回について

いったん同意した場合でも、あなたが不利益をこうむることはなく、同意書署名時にお渡しする「同意撤回書」により同意を取り消すことができます。同意撤回後は、あなたの「個人情報」と「個人情報と被登録者 ID を結びつける表の中のあなたのお名前」は削除され、情報の提供は行われなくなります。ただし、同意を撤回した場合でも、研究成果の公開やデータを解析した後の場合は、すでにご提供いただいた臨床情報について削除できないことがありますので、あらかじめご了承くださいませよう願います。

## 15.試料等の保存及び使用方法並びに保存期間

この研究で得られたあなたの情報は、以下に示す方法で原則、半永久的に保管します。

- ① 紙に記載された情報（同意書、登録票、調査票など）：鍵付の保管庫で保管します。
- ② データベースに入力された情報：
  - 個人情報：厳重なセキュリティを施し、全てのデータを暗号化して保存します（「8 個人情報の保護」をご参照ください）。
  - 臨床情報：被登録者 ID を付与し、あなたの情報であることが分からないようにして保存します（あなたのお名前と被登録者 ID を結びつける表は適切に管理します）。

同意撤回した患者さんの個人情報や、やむを得ず廃棄しなければならない臨床情報は、全ての情報が匿名化されていることを確認した後に、各研究機関の規定に従って適切な方法で廃棄します。

保管に関する場所、この研究の運営方針、運営形態などが、将来的に大きく変更された場合（外部機関への移管や外部研究プロジェクトとの統合、登録項目の追加など）に

は、管理運営等の変更に関して、倫理審査委員会の審査と研究機関の長による許可を受けた後に、アミロイドーシスに関する調査研究班のホームページ (<http://amyloidosis-research-committee.jp/>) で情報公開を行います。

なお、登録項目が大きく追加・変更される際は、この研究に登録していただいているあなたの連絡先に研究事務局または担当医師より連絡し、改めてこの研究に関する説明を行いますので、この研究への参加を継続するかどうかについて、再度お決めください。

## 16. 研究計画書等の開示について

この研究の計画書の閲覧を希望される場合は、研究事務局または担当医師にお申し出ください。他の患者さんの個人情報や研究者等の知的財産権保護等の観点において支障をきたさない範囲で提示いたします。

## 17. プライバシーの保護について

ご提供いただきました試料・情報は、循環器内科学分野 田中秀和がこの研究に用いる前に氏名などが分からないように番号をつけて管理します。あなたのお名前などプライバシーにかかわる情報は、この臨床研究の結果に関するデータの解析や学会・論文で報告され場合にも一切使用されることはありません。

## 18. カルテなどの閲覧について

あなたの人権が守られながら、きちんとこの研究が行われているかを確認するために、この臨床研究の関係者（この病院の職員、モニタリング担当者、倫理審査委員会委員、厚生労働省の関係者、研究事務局担当者など）があなたのカルテなどの医療記録を見ることがあります。しかし、あなたから得られたデータが、報告書などであなたのデータであると特定されることはありません。

## 19. 知的財産権の帰属について

この研究により何らかの新たな知見が得られることがあります。その際に生じる特許権等の知的財産権は、提供されたデータに対してではなく、研究者に対するものです。従いまして、この研究の結果によって生じる特許権等の知的財産権は神戸大学または研究者に帰属します。あなたには帰属されません。

## 20. この研究に係る資金源、利益相反について

日本医療研究開発機構（AMED）の難治性疾患実用化研究事業研究費、厚生労働省の難治性疾患政策研究事業研究費及び日本循環器学会からの共同研究費により実施・運営されています。

この研究を行う研究者は、この研究の実施に先立ち、個人の収益等、この研究の利益相反<sup>\*</sup>に関する状況について神戸大学に報告し、透明性を確保しています。

研究における、利益相反（COI<sup>シーオーアイ</sup>：Conflict of Interest）とは「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれに当たります。このような経済的活動が、臨床研究の結果を特定の企業や個人にとって有利な方向に歪曲させる可能性を判断する必要があり、そのために利害関係を管理することが定められています。

本研究の研究者はこの研究に関連して開示すべき COI 関係になる企業などはございません。当院における利益相反（COI）の管理は総務課職員係が行っておりますので、詳細

をお知りになりたい場合は、担当医までお問い合わせください。

## 21.あなたに守っていただきたいこと

本研究参加中に特別あなたに守って頂きたいことはありません。

## 22.問い合わせ窓口

あなたがこの研究について知りたいことや、心配なことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。

神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科学分野

氏名（職名） 田中秀和（講師） 電話番号（078-382-5846）

電話受付時間：9 時～17 時

## 23.研究機関、研究責任者について

この研究は以下の研究機関と責任者のもとで実施いたします。

### 代表研究機関

福井大学学術研究院医学系部門

（研究代表者：内木 宏延）

[連絡先] 〒910-1193

吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

### 共同研究機関

No.	共同研究機関の名称	研究責任者の氏名	連絡先
1	難病プラットフォーム 京都大学大学院医学研究科 附属ゲノム医学センター	松田 文彦	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53
2	長崎国際大学薬学部	安東 由喜雄	〒859-3298 佐世保市ハウステンボス町 2825-7
3	信州大学医学部内科学第三教室	関島 良樹	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
4	独立行政法人地域医療機能推進機構京都鞍馬口医療センター血液内科	島崎 千尋	〒603-8151 京都市北区小山下総町 27
5	熊本大学大学院生命科学研究部	畑 裕之	〒862-0976 熊本市中央区九品寺 4-24-1
6	名古屋市立大学大学院医学研究科	飯田 真介	〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
7	名古屋大学大学院医学系研究科	小池 春樹	〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

8	慶應義塾大学医学部	遠藤 仁	〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
9	久留米大学医学部	田原 宣広	〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地
10	一般社団法人 日本循環器学会	小室 一成	〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー18F
11	札幌医科大学附属病院循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座	矢野 俊之	〒060-8543 北海道札幌市中央区南 1 条西 16-291
12	弘前大学医学部附属病院循環器内科	堀内 大輔	〒036-8563 青森県弘前市本町 53
13	東北大学病院循環器内科	後岡 広太郎	〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
14	福島県立医科大学附属病院循環器内科	及川 雅啓	〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
15	筑波大学附属病院循環器内科	家田 真樹	〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
16	亀田総合病院循環器内科	吉岡 賢二	〒296-0041 千葉県鴨川市東町 929
17	埼玉医科大学国際医療センター心臓内科	中埜 信太郎	〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1
18	順天堂大学医学部附属順天堂医院循環器内科	磯田 菊生	〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3
19	聖路加国際病院循環器内科	小宮山 伸之	〒104-8560 東京都中央区明石町 9-1
20	東京医科大学病院循環器内科	岩崎 陽一	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1
21	東京大学医学部附属病院循環器内科	網谷 英介	〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
22	東京女子医科大学病院循環器内科	吉澤 佐恵子	〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

23	北里大学病院循環器内科	成毛 崇	〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1
24	信州大学医学部附属病院 循環器内科	元木 博彦	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
25	新潟大学医歯学総合病院 循環器内科	柏村 健	〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通一番町 754
26	浜松医科大学医学部附属 病院循環器内科	大谷 速人	〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山 1-20-1
27	名古屋大学医学部附属病 院循環器内科	奥村 貴裕	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65
28	岐阜大学医学部附属病院 循環器内科	金森 寛充	〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸 1-1
29	三重大学医学部附属病院 循環器内科	土肥 薫	〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174
30	富山県立中央病院内科（循 環器）	丸山 美知郎	〒930-8550 富山県富山市西長江 2-2-78
31	富山大学附属病院第二内 科	中村 牧子	〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630
32	国立大学法人金沢大学附 属病院循環器内科	吉田 昌平	〒920-8641 石川県金沢市宝町 13-1
33	滋賀医科大学医学部附属 病院循環器内科	酒井 宏	〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町
34	奈良県立医科大学附属病 院循環器内科	尾上 健児	〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840
35	京都大学医学部附属病院 循環器内科	牧山 武	〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町 54
36	京都府立医科大学附属病 院循環器腎臓内科	山野 哲弘	〒602-8566 京都府京都市上京区河原町通広小 路上る梶井町 465
37	大阪医科大学附属病院循 環器内科	藤田 修一	〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7

38	大阪市立大学医学部附属 病院循環器内科	泉家 康宏	〒545-8586 大阪府大阪市阿倍野区旭町 1-5-7
39	大阪急性期・総合医療セン ター心臓内科	玉置 俊介	〒558-8558 大阪府大阪市住吉区万代東 3-1- 56
40	大阪大学医学部附属病院 循環器内科	世良 英子	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15
41	国立研究開発法人国立循 環器病研究センター心臓 血管内科部門心不全科	岡田 厚	〒565-8565 大阪府吹田市藤白台 5-7-1
42	近畿大学病院循環器内科	岩永 善高	〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2
43	神戸大学医学部附属病院 循環器内科	田中 秀和	〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-2
44	兵庫医科大学病院循環器 内科・冠疾患内科	合田 亜希子	〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1
45	岡山大学病院循環器内科	中村 一文	〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1
46	公益財団法人大原記念倉 敷中央医療機構倉敷中央 病院循環器内科	多田 毅	〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1
47	独立行政法人国立病院機 構岡山医療センター循環 器内科	宗政 充	〒701-1192 岡山県岡山市北区田益 1711-1
48	鳥取大学医学部附属病院 循環器内科	山本 一博	〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
49	広島大学病院循環器内科	日高 貴之	〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3
50	徳島大学病院循環器内科	八木 秀介	〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町 2-50-1
51	香川大学医学部附属病院 抗加齢血管内科	松永 圭司	〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1
52	香川大学医学部附属病院 循環器内科	野間 貴久	〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1

53	愛媛県立中央病院循環器内科	日浅 豪	〒790-0024 愛媛県松山市春日町 83
54	愛媛大学医学部附属病院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学	山口 修	〒791-0295 愛媛県東温市志津川
55	高知大学医学部附属病院老年病科・循環器内科	北岡 裕章	〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
56	九州大学病院血液・腫瘍・心血管内科	深田 光敬	〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
57	九州大学病院循環器内科	大谷 規彰	〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
58	福岡県済生会福岡総合病院循環器内科	久保田 徹	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-3-46
59	福岡大学病院循環器内科	有村 忠聴	〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1
60	長崎大学病院循環器内科	河野 浩章	〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1-7-1
61	宮崎大学医学部附属病院循環器内科	鶴田 敏博	〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原 5200
62	熊本大学病院循環器内科	辻田 賢一	〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

# 同 意 書

患者用

研究課題「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)」

私は、上記研究への参加に関して説明文書の記載事項について説明を受け、理解しました。

- 1.はじめに
- 2.この研究の目的
- 3.あなたに研究参加をお願いする理由
- 4.この臨床研究の方法（治療内容）や期間について
- 5.この研究の参加予定者数
- 6.この研究が終了した後の対応について
- 7.期待される効果について
- 8.予想される副作用と危険性について
- 9.この研究中に、あなたの健康に被害が生じた場合について
- 10.遺伝子解析などの情報の開示と期待される利益および予想される不利益について
- 11.この研究に関わる費用や謝礼について
- 12.この他の治療について
- 13.同意しない場合でも不利益は受けないこと
- 14.同意後の撤回について
- 15.試料等の保存及び使用方法並びに保存期間
- 16.研究計画書等の開示について
- 17.プライバシーの保護について
- 18.カルテなどの閲覧について
- 19.知的財産権の帰属について
- 20.この研究に係る資金源、利益相反について
- 21.あなたに守っていただきたいこと
- 22.問い合わせ窓口
- 23.研究機関、研究責任者について

本研究に参加することを

同意します                       同意しません

20    年    月    日  
説明者氏名

20    年    月    日  
氏名（研究参加者本人または代諾者）（自署）

---

（代諾者の場合は、本人との関係）

## 同 意 書

研究者用（カルテ用）

研究課題「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)」

私は、上記研究への参加に関して説明文書の記載事項について説明を受け、理解しました。

- 1.はじめに
- 2.この研究の目的
- 3.あなたに研究参加をお願いする理由
- 4.この臨床研究の方法（治療内容）や期間について
- 5.この研究の参加予定者数
- 6.この研究が終了した後の対応について
- 7.期待される効果について
- 8.予想される副作用と危険性について
- 9.この研究中に、あなたの健康に被害が生じた場合について
- 10.遺伝子解析などの情報の開示と期待される利益および予想される不利益について
- 11.この研究に関わる費用や謝礼について
- 12.この他の治療について
- 13.同意しない場合でも不利益は受けないこと
- 14.同意後の撤回について
- 15.試料等の保存及び使用方法並びに保存期間
- 16.研究計画書等の開示について
- 17.プライバシーの保護について
- 18.カルテなどの閲覧について
- 19.知的財産権の帰属について
- 20.この研究に係る資金源、利益相反について
- 21.あなたに守っていただきたいこと
- 22.問い合わせ窓口
- 23.研究機関、研究責任者について

本研究に参加することを

同意します                       同意しません

20    年    月    日  
説明者氏名

20    年    月    日  
氏名（研究参加者本人または代諾者）（自署）

---

（代諾者の場合は、本人との関係）

## 同 意 書

臨床研究推進センター用 (B190336)

研究課題「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)」

私は、上記研究への参加に関して説明文書の記載事項について説明を受け、理解しました。

- 1.はじめに
- 2.この研究の目的
- 3.あなたに研究参加をお願いする理由
- 4.この臨床研究の方法（治療内容）や期間について
- 5.この研究の参加予定者数
- 6.この研究が終了した後の対応について
- 7.期待される効果について
- 8.予想される副作用と危険性について
- 9.この研究中に、あなたの健康に被害が生じた場合について
- 10.遺伝子解析などの情報の開示と期待される利益および予想される不利益について
- 11.この研究に関わる費用や謝礼について
- 12.この他の治療について
- 13.同意しない場合でも不利益は受けないこと
- 14.同意後の撤回について
- 15.試料等の保存及び使用方法並びに保存期間
- 16.研究計画書等の開示について
- 17.プライバシーの保護について
- 18.カルテなどの閲覧について
- 19.知的財産権の帰属について
- 20.この研究に係る資金源、利益相反について
- 21.あなたに守っていただきたいこと
- 22.問い合わせ窓口
- 23.研究機関、研究責任者について

本研究に参加することを

同意します                       同意しません

20    年    月    日  
説明者氏名

20    年    月    日  
氏名（研究参加者本人または代諾者）（自署）

---

（代諾者の場合は、本人との関係）

## 同 意 撤 回 書

研究課題「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)」

私は、上記研究題目における研究に参加するにあたり、研究者から説明を受け、十分理解し同意しましたが、私の自由意思による参加の中止も自由であることから、この研究参加への同意を撤回したく、ここに同意撤回書を提出します。

同意を撤回する項目（□の中にご自分でしを付けてください）

- 本研究の継続の同意を撤回します。
- これまでに収集された試料・情報について、研究のために利用してかまいません。
- すでに収集された試料・情報について、すべて廃棄することを希望します。

20 年 月 日

氏名（研究参加者本人または代諾者）（自署）

\_\_\_\_\_  
（代諾者の場合は、本人との関係）

\_\_\_\_\_

## 4 ご不明点等ございましたら、お問い合わせください

この同意説明文書の内容、また「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究」について分からないことや聞きたいこと、心配なことがございましたら、いつでも遠慮なく下記までお問い合わせください。

### 【 お問い合わせ先 】

オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 研究事務局

担当者氏名：植田 光晴（熊本大学病院）

住所：熊本市中央区本荘 1-1-1

電話：096-373-5893（熊本大学病院 脳神経内科医局）

E-mail：mitt@rb3.so-net.ne.jp

ホームページ：http://amyloidosis-research-committee.jp/

日本循環器学会分科会事務局

担当者氏名：遠藤 仁（慶應義塾大学 医学部 循環器内科）

住所：東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3373

E-mail：attrcm.alljapanregistry@gmail.com

### 【 相談窓口 】

オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 研究事務局

担当者氏名：植田 光晴（熊本大学病院）

住所：熊本市中央区本荘 1-1-1

電話：096-373-5893（熊本大学病院 脳神経内科医局）

E-mail：mitt@rb3.so-net.ne.jp

ホームページ：http://amyloidosis-research-committee.jp/

日本循環器学会分科会事務局

担当者氏名：遠藤 仁（慶應義塾大学 医学部 循環器内科）

住所：東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3373

E-mail：attrcm.alljapanregistry@gmail.com

次の場合は、オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 研究事務局にご一報ください。

- ・連絡先が変わる場合
- ・海外移住などの理由で一時的に研究への参加を見合わせたい場合

## 5 研究組織

この研究は、以下の研究組織により運営されています。

### 5.1 オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 研究代表者

[所属] 福井大学学術研究院医学系部門

[氏名] 内木 宏延

[連絡先] 〒910-1193

吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

**5.2 オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 運営委員会**

[所属] 信州大学医学部  
 [氏名] 関島 良樹 (運営委員長)  
 [連絡先] 〒390-8621  
 長野県松本市旭 3-1-1

**5.3 オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 研究事務局**

[所属] 熊本大学病院  
 [氏名] 植田 光晴 (事務局責任者)  
 [連絡先] 〒860-8556  
 熊本市中央区本荘 1-1-1

[所属] 慶應義塾大学 医学部 循環器内科  
 [氏名] 遠藤 仁 (日本循環器学会分科会 事務局責任者)  
 [連絡先] 〒160-8582  
 東京都新宿区信濃町 35

**5.4 オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 個人情報管理者**

[所属] 熊本大学病院  
 [氏名] 山下 太郎  
 [連絡先] 〒860-8556  
 熊本市中央区本荘 1-1-1

**5.5 難病プラットフォーム 研究代表者**

[所属] 京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター  
 [氏名] 松田 文彦

[連絡先] 〒606-8507  
 京都市左京区聖護院川原町 53 京都大学 南部総合研究 1 号館 5 階

**5.6 難病プラットフォーム 個人情報責任者**

[所属] 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻  
 医療倫理学・遺伝医療学

[氏名] 小杉 眞司  
 [連絡先] 〒606-8507  
 京都市左京区吉田近衛町

**5.7 共同研究機関 (臨床情報の取得を行う研究機関)**

共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名・連絡先の一覧を別紙 1 に添付します。

## 【別紙 1】

## 共同研究機関の一覧

No.	共同研究機関の名称	研究責任者の氏名	連絡先
1	難病プラットフォーム 京都大学大学院医学研究 科附属ゲノム医学センタ ー	松田 文彦	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53
2	長崎国際大学薬学部	安東 由喜雄	〒859-3298 佐世保市ハウステンボス町 2825- 7
3	信州大学医学部内科学第 三教室	関島 良樹	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
4	独立行政法人地域医療機 能推進機構京都鞍馬口医 療センター血液内科	島崎 千尋	〒603-8151 京都市北区小山下総町 27
5	熊本大学大学院生命科学 研究部	畑 裕之	〒862-0976 熊本市中央区九品寺 4-24-1
6	名古屋市立大学大学院医 学研究科	飯田 真介	〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
7	名古屋大学大学院医学系 研究科	小池 春樹	〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65
8	慶應義塾大学医学部	遠藤 仁	〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
9	久留米大学医学部	田原 宣広	〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地
10	一般社団法人 日本循環 器学会	小室 一成	〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝 国ホテルタワー18F
11	札幌医科大学附属病院循 環器・腎臓・代謝内分泌内 科学講座	矢野 俊之	〒060-8543 北海道札幌市中央区南 1 条西 16- 291
12	弘前大学医学部附属病院 循環器内科	堀内 大輔	〒036-8563 青森県弘前市本町 53

13	東北大学病院循環器内科	後岡 広太郎	〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
14	福島県立医科大学附属病院循環器内科	及川 雅啓	〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
15	筑波大学附属病院循環器内科	家田 真樹	〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
16	亀田総合病院循環器内科	吉岡 賢二	〒296-0041 千葉県鴨川市東町 929
17	埼玉医科大学国際医療センター心臓内科	中埜 信太郎	〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1
18	順天堂大学医学部附属順天堂医院循環器内科	磯田 菊生	〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3
19	聖路加国際病院循環器内科	小宮山 伸之	〒104-8560 東京都中央区明石町 9-1
20	東京医科大学病院循環器内科	岩崎 陽一	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1
21	東京大学医学部附属病院循環器内科	網谷 英介	〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
22	東京女子医科大学病院循環器内科	吉澤 佐恵子	〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
23	北里大学病院循環器内科	成毛 崇	〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1
24	信州大学医学部附属病院循環器内科	元木 博彦	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
25	新潟大学医歯学総合病院循環器内科	柏村 健	〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通一番町 754
26	浜松医科大学医学部附属病院循環器内科	大谷 速人	〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山 1-20-1

27	名古屋大学医学部附属病院循環器内科	奥村 貴裕	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65
28	岐阜大学医学部附属病院循環器内科	金森 寛充	〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸 1-1
29	三重大学医学部附属病院循環器内科	土肥 薫	〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174
30	富山県立中央病院内科(循環器)	丸山 美知郎	〒930-8550 富山県富山市西長江 2-2-78
31	富山大学附属病院第二内科	中村 牧子	〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630
32	国立大学法人金沢大学附属病院循環器内科	吉田 昌平	〒920-8641 石川県金沢市宝町 13-1
33	滋賀医科大学医学部附属病院循環器内科	酒井 宏	〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町
34	奈良県立医科大学附属病院循環器内科	尾上 健児	〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840
35	京都大学医学部附属病院循環器内科	牧山 武	〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町 54
36	京都府立医科大学附属病院循環器腎臓内科	山野 哲弘	〒602-8566 京都府京都市上京区河原町通広小路 上る梶井町 465
37	大阪医科大学附属病院循環器内科	藤田 修一	〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7
38	大阪市立大学医学部附属病院循環器内科	泉家 康宏	〒545-8586 大阪府大阪市阿倍野区旭町 1-5-7
39	大阪急性期・総合医療センター心臓内科	玉置 俊介	〒558-8558 大阪府大阪市住吉区万代東 3-1-56
40	大阪大学医学部附属病院循環器内科	世良 英子	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15

41	国立研究開発法人国立循環器病研究センター心臓血管内科部門心不全科	岡田 厚	〒565-8565 大阪府吹田市藤白台 5-7-1
42	近畿大学病院循環器内科	岩永 善高	〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2
43	神戸大学医学部附属病院循環器内科	田中 秀和	〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-2
44	兵庫医科大学病院循環器内科・冠疾患内科	合田 亜希子	〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1
45	岡山大学病院循環器内科	中村 一文	〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1
46	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院循環器内科	多田 毅	〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1
47	独立行政法人国立病院機構岡山医療センター循環器内科	宗政 充	〒701-1192 岡山県岡山市北区田益 1711-1
48	鳥取大学医学部附属病院循環器内科	山本 一博	〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
49	広島大学病院循環器内科	日高 貴之	〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3
50	徳島大学病院循環器内科	八木 秀介	〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町 2-50-1
51	香川大学医学部附属病院抗加齢血管内科	松永 圭司	〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1
52	香川大学医学部附属病院循環器内科	野間 貴久	〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1
53	愛媛県立中央病院循環器内科	日浅 豪	〒790-0024 愛媛県松山市春日町 83
54	愛媛大学医学部附属病院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学	山口 修	〒791-0295 愛媛県東温市志津川

55	高知大学医学部附属病院 老年病科・循環器内科	北岡 裕章	〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
56	九州大学病院血液・腫瘍・ 心血管内科	深田 光敬	〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
57	九州大学病院循環器内科	大谷 規彰	〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
58	福岡県済生会福岡総合病 院循環器内科	久保田 徹	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-3-46
59	福岡大学病院循環器内科	有村 忠聴	〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1
60	長崎大学病院循環器内科	河野 浩章	〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1-7-1
61	宮崎大学医学部附属病院 循環器内科	鶴田 敏博	〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原 5200
62	熊本大学病院循環器内科	辻田 賢一	〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

